

べっこちゃん



かわら版

神戸市子ども会連合会事務局

神戸市中央区東川崎町1丁目3-1

TEL (078)366-3774 FAX (078)351-0684

http://www.kodomo-kai.or.jp/kobe/ Email kodomokai@kobekko.or.jp

発行責任者：猪熊 修

広報部長：斎木 賢一

編集長：重松 るみ

発行：神戸市子ども会連合会

平成30年度 神戸市子ども会連合会 表彰式

平成31年1月27日(日) 神戸市総合児童センター7階こべっこホール



表彰式の後、今年度1年間の市子連の活動、各部会の活動を振り返る報告がありました。なお表彰者名や優秀作品は、1月27日発行の『こべっこの子ども』に掲載されています。絵画作品は、児童センターで展示の後、さんちか花時計ギャラリーでも展示されました。

表彰を受ける正装の子どもたちとご家族・役員など多数の出席者で大ホールが埋まる中、来賓方に見守られ、市子連会長表彰と絵画コンクールの表彰式が開催されました。

絵画コンクールは、今年度は「好きなスポーツ」をテーマとして、子どもたちの力作111点の応募があり、受賞者一人ひとりの優秀作品がスクリーンに映し出されながら表彰されました。

絵画コンクール
今年度のテーマは「好きなスポーツ」
来年度のテーマは「好きなもの」
またがんばろう!



絵画コンクールの表彰

第6回 キンボール大会

日時：平成31年2月3日(日)

場所：新長田勤労市民センター体育館

参加チーム 低学年6チーム28名 高学年5チーム18名 大人2チーム11名 ジュニアリーダー1チーム6名

柴田体育部長の開会宣言で大会が始まりました。まずは大きくてつかみにくいキンボールになれるため、関西国際大学キンボール部選手7名の指導のもと、パスとキックとアタックの練習が低学年と高学年に分かれて行われました。試合は低学年用コートと高学年用コートの2面に分かれて行われ、小さな体で大きなキンボールを追いかける低学年の姿はとてかわいらしく、キャッチしにくいボールを受けたときには会場が大きな拍手で盛り上がりました。また高学年は迫力あるアタックを何度もくり出し、大人のチームは敵の意表を突いて誰もいない所にうまくボールを落としたりして、見ていて楽しい闘いがコート上で繰り広げられました。3チーム対戦で、1ゲームが5分間で決着するので大会自体は予定よりも早く終わり、正午前には結果発表と成績優秀チームの表彰式が行われました。関西国際大学のリーダーから「初めは恐ごわボールにさわっていましたが、慣れるにしたい思い切ったプレーが出来るようになっていました。多くの子どもたちにキンボールの楽しさを知ってもらいたいです」と言葉をいただきました。来年はもっと多くの参加者がありますことを願っています。



【大会試合結果】

	優勝	スリーエンゼル
高学年	準優勝	青い鳥
	3位	ゆめよしアベンジャーズ 水谷子ども会連合
低学年	優勝	スリーエンゼルA
	準優勝	スリーエンゼルB
	3位	スリーエンゼルD

神戸市子ども会連合会 平成31年度 主要行事一覧

行事	月日	場所
里山体験①～⑤	6/8(土)、7/20(土)、8/24(土)、10/26(土)、11/24(日)	北区大沢町ほか
歴史ウォーク	未定(日)	北区
サブリーダー研修①～③	6/16(日)、9/14(土)～9/15(日)、2020.3/1(日)	神戸市総合児童センター、神戸市立自然の家、人と防災未来センター
KOBEファミリーフェスティバル	7/14(日)	神戸ハーバーランドスペースシアターほか
第21回絵画コンクール	11月から作品募集	テーマ「好きなもの」
第2回ドッジビー大会	12/8(日)	新長田勤労市民センター体育館
市子連表彰式	2020.1/26(日)	神戸市総合児童センターこべっこホール
第7回キンボール大会	2020.2/9(日)	新長田勤労市民センター体育館

サブリーダー研修2018 ③ 飯ごう炊さん・修了式

平成31年3月3日(日)に参加者33名・スタッフ12名の計45名で、いつ雨が降ってもおかしくないような曇天の下、しあわせの村デイキャンプ場においてサブリーダー研修③(飯ごう炊さん・修了式)が行われました。(本年度は小5・6年生対象)

会場では、リーダー・役員の指導のもと4班に分かれた参加者達により食材の準備・火起こしが行われ、ご飯とカレーの出来あがり時間に差はあったものの、4班とも班員相互の役割分担と協力がうまく、予定の時間内に調理・食事・片付けまでを終えることが出来ました。天候の関係で、早めに総合児童センターへ帰り、リーダーによるゲーム指導が行われました。アンケートが配られ、参加者は回答を記入しました。アンケートには、「協力の大切さ」を感じたという多くの記述や、絶対ジュニアリーダーになるという記述がある一方、ならないという記述もありました。アンケート回答後、サブリーダー研修会修了式が行われ、受講者39名中修了者33名の名前が読みあげられ、一人一人修了証が授与されてサブリーダー研修2018は終了しました。



各区からの行事レポート

北区 耐寒登山(全行程約10km) 平成31年2月17日(日)

今年も待ちに待った耐寒登山でした。幸い晴天で、9時30分に谷上駅に集合しました。役員、リーダー2名、参加の親子40名が列を作り森林植物園をめざしました。山々の萌木は春を待っているかのようでした。アセビも日の当たるところは白い花をつけていました。

森林植物園で少し休憩を取り、分水嶺西口から修法ヶ原を目指しました。アップダウンはあったものの、歩きやすい良いコースでした。たどりついた修法ヶ原でお弁当。恒例のシシ(猪)汁が用意され、ほっぺたが落ちそうなシシ汁に元気をもらい学習の森、二軒茶屋を経て、すずらんの湯を目指して下山しました。温泉は冷えた体を十分に温めてくれました。北区耐寒登山最高!また来年も参加しましょう。



中央区 区子連ボーリング大会 平成31年3月3日(日) 10時~11時30分

六甲道の南にある六甲ボウルに9時30分集合。小学生27名・中学生2名・大人6名の35名が参加しました。松井副会長の開会宣言、清政会長のあいさつがあり、9時55分にゲームが始まりました。一人2ゲームの合計スコアで競われます。ボールをスムーズに投げる子、ドタンバタンと投げる子、そしてボールが重たい子には転がす台がありました。気の合った仲間とたまにするボーリングで楽しい雰囲気になっていました。11時40分頃終わり、低学年と高学年上位3位までがメダルと図書カードを授与されました。清政会長から「1ゲーム目より2ゲーム目の方が上手になっていました。またご家族とボーリング練習をして上手くなって下さい。」と感想が述べられ閉会しました。

ジュニアリーダーSTEP UP研修 ~リーダー(スタッフ)の緊急時の対応法~

平成30年12月2日(日)。リーダーを対象に重松看護師より講習が行われました。於：神戸市総合児童センター
☆一番大切なことは、自分の体調に気を付ける。☆困った時は、リーダーや大人に相談する。

1. ポイント

(1) 行事事前の確認

- ◎救急箱の準備：薬などの期限切れに注意
- ◎参加者：連絡先
- ◎活動拠点の近くの病院を調べる。

(2) 緊急事態の時#7119の活用

- ◎意識状態
- ◎病人の状態
- バイタルサイン：熱・脈・呼吸

(3) 事後の連絡

責任者・代表者が家族に連絡。

2. 救急車を呼ぶときはほとんどありませんが、状況悪化が考えられるときは搬送する。骨折・打撲・火傷・頭痛・胸痛・熱中症の話。

3. その他の対応：過去にキャンプなどに同行した時の話。

- ・熱発・頭痛・腹痛・鼻血が出た時・目に異物が入った時・耳に虫が入った時・虫刺され・のどに異物が入った時・脳貧血・擦り傷・過呼吸など

4. AEDの使い方(本のみ)

5. 手洗いの仕方：コープさんが作られたばらばら体操の手洗い。

昔と対応が違うのは、鼻血

「みなさん鼻血が出た時は、小鼻を押さえて下を向き、口呼吸ですよ。上を向かないようにね。鼻にティッシュを詰めなくても、小鼻を押さえれば止まります。止まりにくい人は、鼻の周りや首を冷やしてください」との講話がありました。